

令和3年3月24日

令和3年
第1回野洲市議会定例会
決 議 書

野 洲 市 議 会

決議第 2 号

議第 1 2 号令和 3 年度野洲市病院事業会計予算に対する附帯決議案

上記の議案を提出する。

令和 3 年 3 月 2 4 日

提出者 野洲市議会議員 坂口 重良

賛成者 野洲市議会議員 橋 俊明

賛成者 野洲市議会議員 岩井 智恵子

賛成者 野洲市議会議員 山崎 敦志

賛成者 野洲市議会議員 田中 陽介

決議第 2 号

議第 1 2 号令和 3 年度野洲市病院事業会計予算に対する附帯決議案

議第 1 2 号令和 3 年度野洲市病院事業会計予算に対する附帯決議案として、附帯決議を別紙理由にて下記のとおり提出する。

記

当会計に含まれる新病院の基本構想策定においては、これまで積み上げてきた現基本構想を時点修正するとともに、現在の市立野洲病院運営のノウハウや知見を十分に反映したものとし、その根拠や医療ビジョンを都度、議会や市民に明らかにし、速やかに用地の決定、基本計画へと進むこと。

以上決議する。

令和3年3月24日

令和3年第1回野洲市議会

定例会 発議書関係資料

野 洲 市 議 会

議第 12 号令和 3 年度野洲市病院事業会計予算に対する附帯決議案 関係資料

【提案理由】

野洲市においては、これまで長い時間と労力、予算をこの病院整備事業に費やしてきた。そして紆余曲折を経て実施設計まで進んでいるなか市長が交代し、またも病院が市を二分する課題となってしまった。

野洲市は、ほかにも多くの課題を抱えており、いつまでもこの課題ばかりに注力し、本来のまちづくりに進めないことは市民のためにならない。

また、現市立野洲病院はハード面、ソフト面、様々な課題がある中で懸命に野洲の医療を守っている現状がある。

野洲市、そして地域医療に必要な機能と持続可能なビジョンを備えた野洲市民病院の早期建設、運営開始が必須であり、しっかりとした根拠の積み上げとエビデンスからなる構想、計画を早急に策定することを求めるものである。

そして、その過程で明確な背景、目的を市民や議会に示すとともに立地の選定がなされるべきである。

よってまだまだ方向性が定まり切らないものの、既存の基本構想を基本とする流れは一定確認できたことから、速やかに新病院計画に取り組んでいくことを求め、附帯決議とする。

以上附帯決議案の提案理由とする。